



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2019年9月30日付)

基準価額	12,194円
純資産総額	725百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除して
います(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」を
ご覧下さい)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の
増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成
基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。

● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円	第4期 (2018年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	91.8%	0.7%
静岡銀行株式	8.2%	+0.3%
現金等・その他	0.0%	▲1.0%
構成銘柄	31社	0社

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2019年9月30日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
7.35%	3.04%	1.66%	▲12.72%	24.28%	21.94%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎9月の個別銘柄リターン

9月のマザーファンドの月間リターンは、7.00%の上昇、当ファンドの月間リターンは7.35%の上昇となりました。銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「SMC(+14.85%)」、「日揮(+14.41%)」、「堀場製作所(+14.29%)」となりました。SMCと堀場製作所は、米中貿易協議の進展期待が高まり、世界景気減速への警戒感が後退したことなどにより、株価は大きく上昇しました。日揮は、前述の要因に加えて、原油価格の高騰がプラント需要にプラスになるとの見方が広がったことが材料視されました。下位3銘柄は、「ヤマトHD(▲11.58%)」、「資生堂(▲0.70%)」、「カカクコム(▲0.11%)」となりました。ヤマトHDは、特段の悪材料があったわけではないものの、大口のまとまった売りに押されて株価は大きく下落しました。資生堂は、前月の株価上昇を受けての利益確定売りがあったものと思われる、やや弱含んで推移しました。カカクコムは、日経平均株価の定期銘柄入れ替えて新規採用されなかったことを材料に売られる場面もありましたが、その後は値を戻して推移しました。なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は12.12%の上昇でした。

アナリスト 原嶋 亮介

◎運用責任者メッセージ

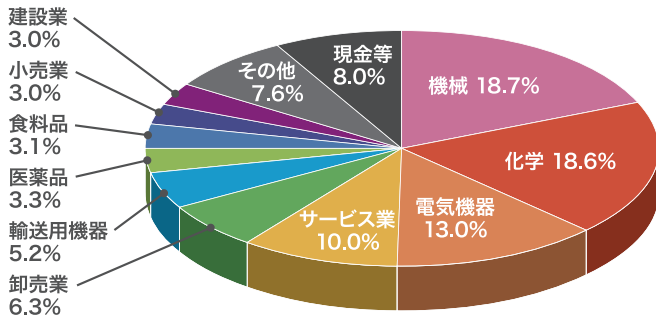
9月の内外金融市場は、引き続き政治的なイベントを意識した展開でしたが、米中協議再開と欧米の金融緩和などから世界的な株高となりました。また、世界的な長期金利の一段の低下によりマイナス利回りの債券が増加、それを受けて、一部が配当利回り株式に資金が流れた様子でした。国内株式市場は、出遅れ感があったことから世界的な株高の中でも相対的に上昇率で最上位クラスとなりました。欧米の金融緩和が円高につながらなかったことも株価上昇を支えました。当ファンドは+7.35%の上昇、マザーファンド投資先30銘柄中27銘柄が値上がりとなりました。TOPIX(東証株価指数;配当込)は+6.04%、日経平均株価も+5.08%の上昇でした。当月も慎重なスタンスを維持しました。その結果、株式組入比率は前月比▲2.9%下がり92.0%となりました。しばらくは、現状の株価水準を固める展開を想定していますが、世界景気では欧州、中国の景気動向を確認しつつ、産業別では半導体業界の動向を注視していきます。当ファンドは、こうした外部環境の変化を乗り越えて進化を続ける強い企業に投資をしています。外部環境の変化への対応力を定点観測で確認し、安定した運用を心がけて参ります。引き続き当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

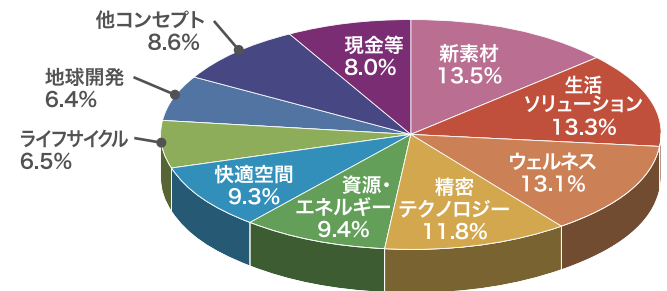
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2019年9月30日付)

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2019年9月30日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4755	楽天	生活ソリューション	強烈的な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業	3.8%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.8%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.7%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.5%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.4%
8058	三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	3.4%
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする	3.4%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー	3.4%
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.4%
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.3%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピックアップ!

9月はクラレの株価が9.49%上昇しました。同社は9月30日に事業説明会を開催し、バイオマス由来のガスバリア材「PLANTIC」の紹介と自動車関連事業の今後の戦略についての説明を行いました。「PLANTIC」は現在、主に食肉や乾燥食品の包材として採用されており、今後は北米の食肉包材用途を主なターゲットとして事業拡大を目指しています。でんぷんを原料とするので環境負荷が低いことから大きな可能性を秘めていると考えており、用途拡大や新製品開発の取り組みにも注目しています。また、自動車関連事業では、経営企画室にマーケティンググループを設けるなどして自動車メーカーとの関係強化を図っています。耐熱性樹脂やガラス中間膜など、技術優位性のある製品群を有しており、EV化・自動化といった大きなトレンドの中でさらなる採用拡大の余地もありますので、社内の横串機能を強化してマーケット環境の変化により早く対応できるようになると、より一層、成長が加速できるのではないかと期待しています。

アナリスト 原嶋 亮介

● こどもトラスト

【第11回コモンズ夏休みこども絵画 コンクール終了】

今年も夏休みこども絵画コンクールを開催し、「明るい未来」・「すてきな夢」・「笑顔いっぱい将来」をのびのびと描いた8作品のご応募がありました。たくさん力作をお送りいただきありがとうございました！

今回コモンズ賞に選ばれたのはこちらの作品<右写真>です。

7才の男の子の作品で、テーマは「将来」。

『列車、車、船、飛行機がリニアモーター（磁力）で動く、安全安心、エコな世界をつくる！と作者が述べています。』とのお母さまからのお手紙が添えてありました。画才と聡明さに唖然とするばかりですが、そんな彼を含め、夢みることたちのためにも、より多くの人と一緒に長期投資で今日よりもよい明日を作っていきたいと思います！

これからも社員一丸となって頑張っまいります！

応募作品は10月5日開催の社会起業家フォーラムで展示します。また、コモンズ投信のfacebookでもスライドショーにしてご紹介していますのでぜひご覧ください。



マーケティング部 横山 玲子

● ちょっといい話

【長期投資と社会的なリターン】

スウェーデンの16歳のグレタ・トゥンベリさんが先日、ニューヨークの国連本部で開催された「気候行動サミット」で行った演説は大きな反響を呼びました。私は、温暖化などの環境問題に限らず、SNSを通じて社会的な課題が誰の目にも見えるようになってきたことが大きいと感じています。最近、コモンズ30ファンドの投資先のような日本を代表する企業が、ESG【環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)】に対する取り組みを積極化させ、投資家向けの説明会も増やしています。こうした企業からは、社会価値の創出という言葉がよく使われるようになりました。つまり、業績を高めるだけでなく、その高め方を意識する時代になってきたということです。環境に配慮せず、社員に長時間労働を課し、社長の独断でビジネスを進める、などといったESGと真逆な経営はあり得ない時代になったわけです。また、社会価値を意識した経営では、長い時間軸でビジネスを考えなければならないので、長期的な視点が重要となります。一例となりますが、投資先の資生堂やセブン&アイ・HDはプラスチックゴミの削減に取り組み、ユニ・チャームは紙おむつのリサイクルに挑戦しています。また、先日参加したエーザイの社外取締役ミーティングでは、「私たちは、今だけでなく未来を監督する立場にある」との発言をいただき、素晴らしいと感じました。長期的な成長を支えるためには、未来志向で経営を監督していくとの姿勢です。こうして社会的な価値を創出する企業は、長期的な成長の蓋然性も高いと思います。私たちも、引き続き、皆さまと一緒に企業の長期的な成長を支え社会的価値の創出に取り組んで参りたいと考えています。コモンズ30+しずぎんファンドにご期待ください。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター（受付時間/平日 9時～17時）

03-3221-8730

■ ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>